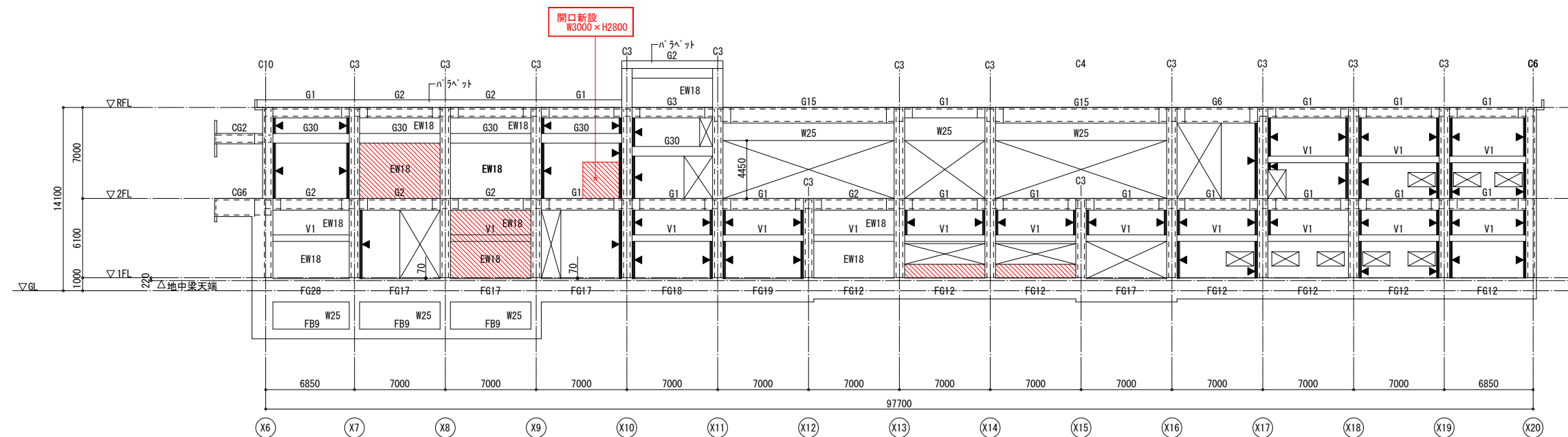
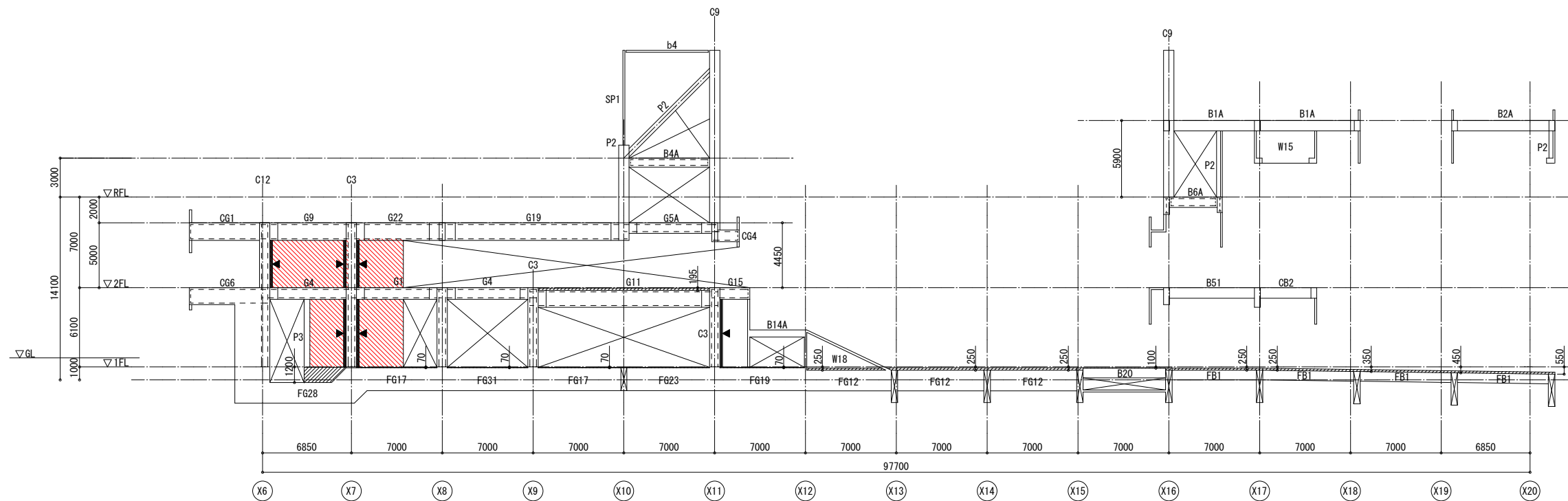


添付資料 3-15 基礎的設計補足資料（壁撤去位置・軸組図）

※ 本資料は、入札説明書等に関する第1回質問 227番を受けて公表するものです。



Y10通り軸組図 1/200



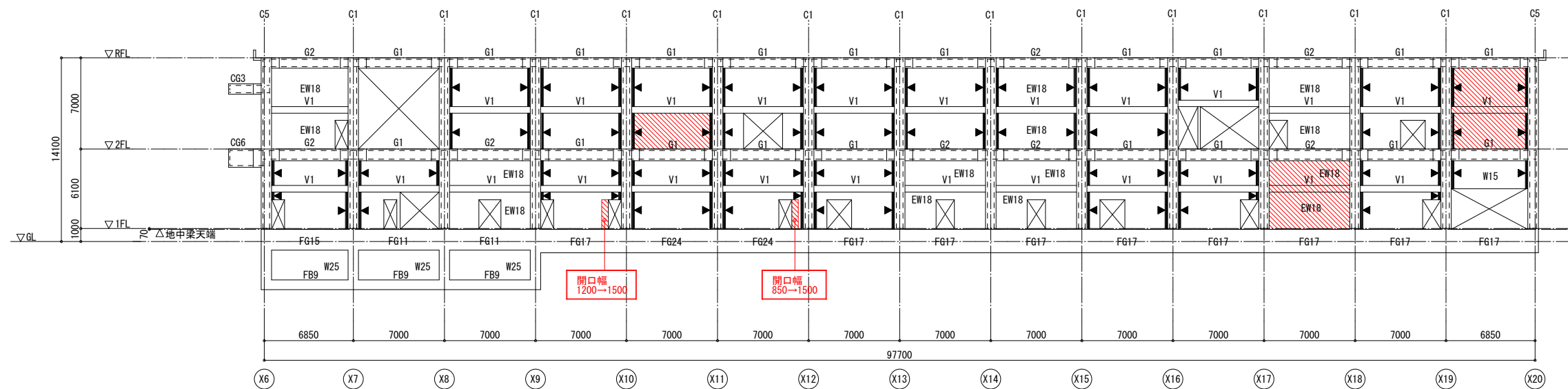
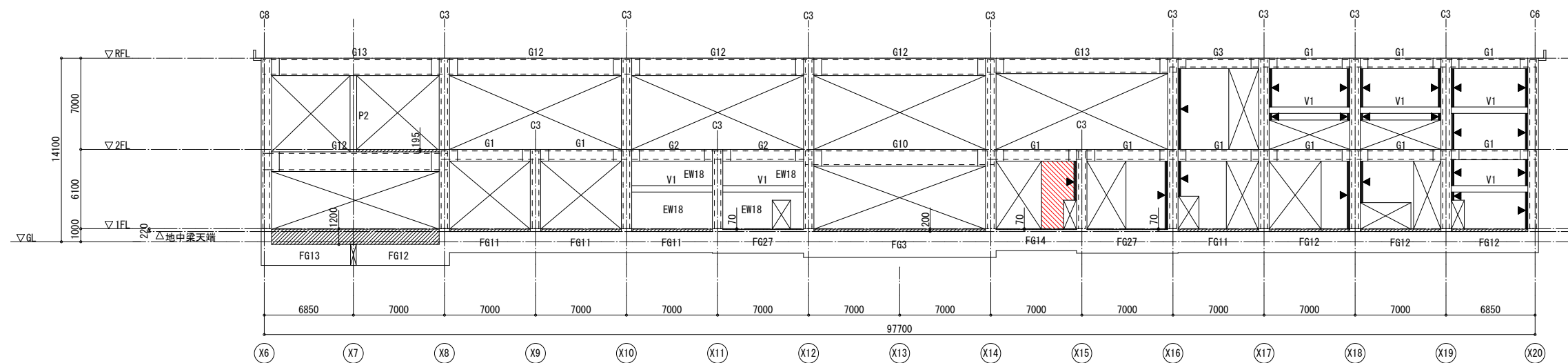
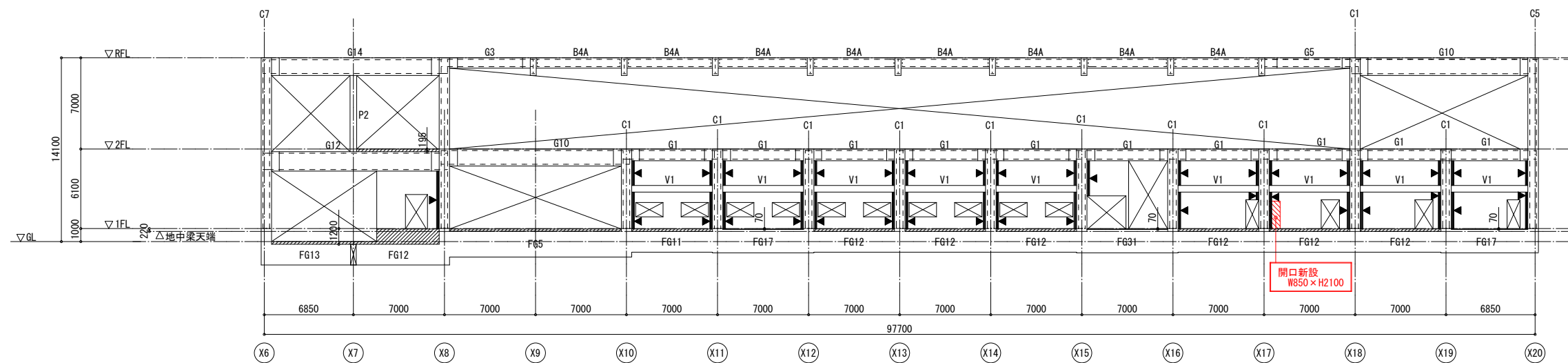
Y8通り軸組図 1/200

撤去範囲 共通事項 特記無き限り下記による

1.  の壁は撤去するRC壁の範囲を示す。
2. 撤去する壁厚は W16 とする。
3. 撤去により露出する鉄筋は、防錆処理をおこなう。

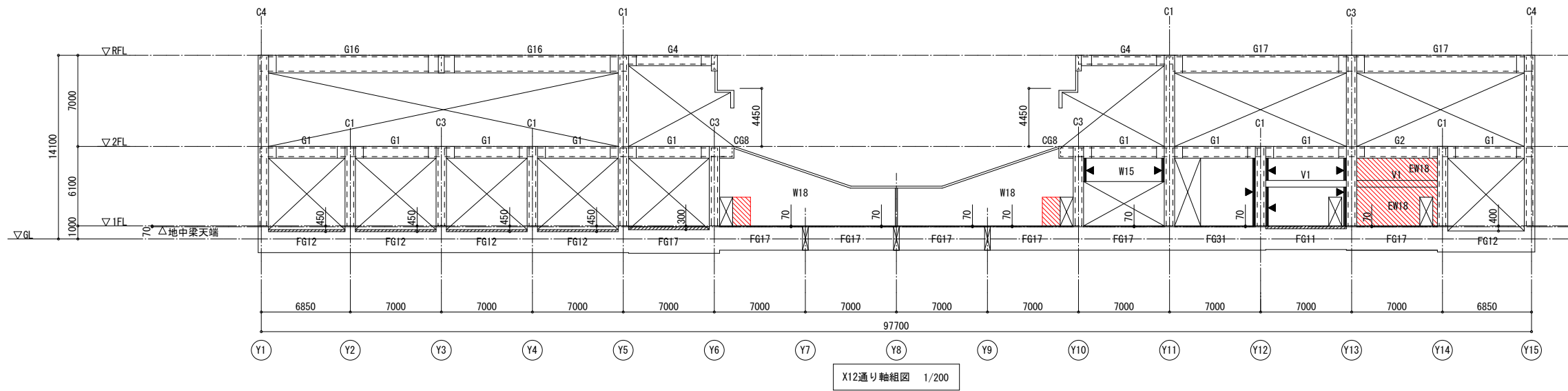
特記なき限り下記による。

1. 壁は W18 とする。
2. ▼ 印は構造スリットを示す。
3.  印は梁増打を示す。
4. 2階大梁天端は 2FL-70 とする。
5. 壁斜め補強筋は 5-D13-@200 とする。

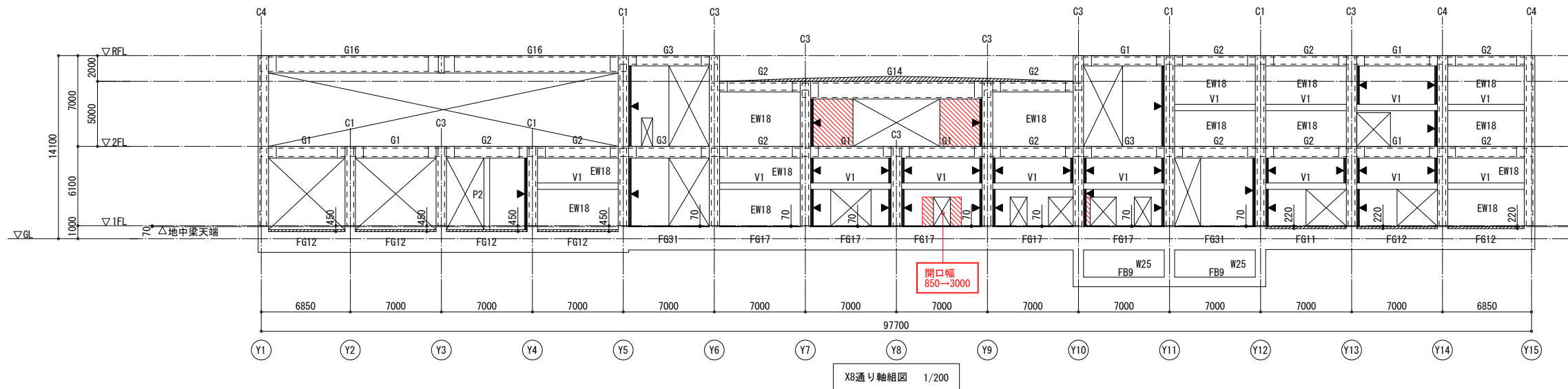


- | 撤去範囲 | 共通事項 | 特記無き限り下記による |
|--|------|-------------|
| 1.  の壁は撤去するRC壁の範囲を示す。 | | |
| 2. 撤去する壁厚は W16 とする。 | | |
| 3. 撤去により露出する鉄筋は、
防錆処理をおこなう。 | | |

- 特記なき限り下記による。
- | |
|--|
| 1. 壁は W18 とする。 |
| 2. ▼ 印は構造スリットを示す。 |
| 3.  印は梁増打を示す。 |
| 4. 2階大梁天端は 2FL-70 とする。 |
| 5. 壁斜め補強筋は 5-D13-@200 とする。 |



X12通り軸組図 1/200

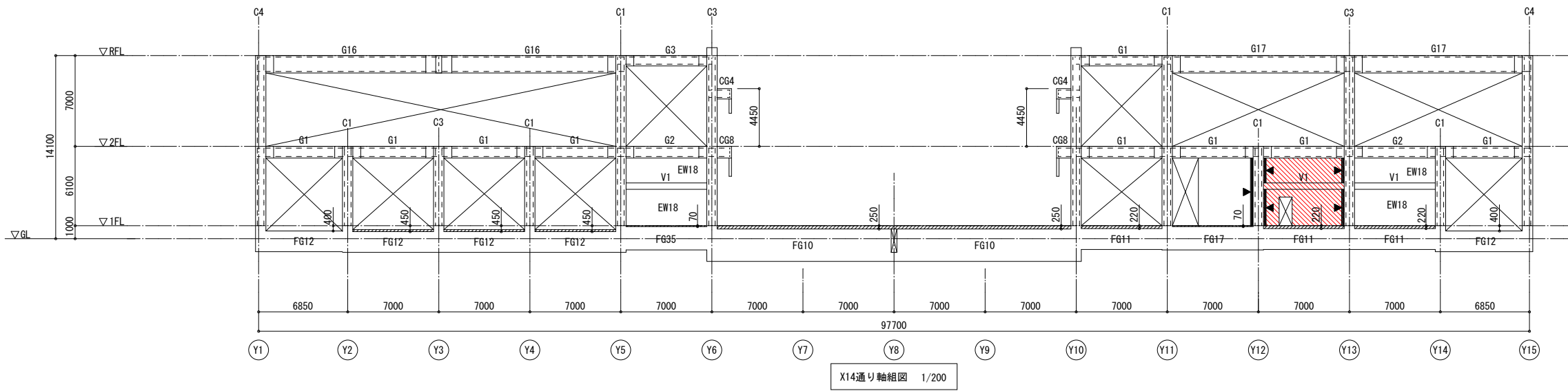
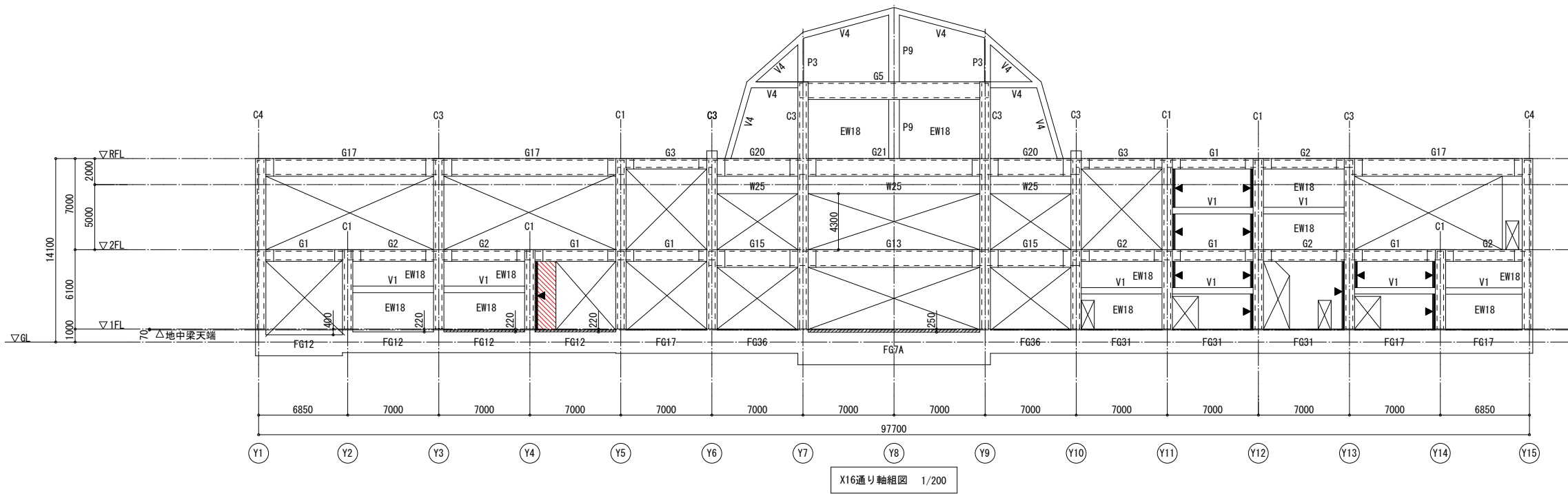


X8通り軸組図 1/200

撤去範囲	共通事項	特記無き限り下記による
1. 	の壁は撤去するRC壁の範囲を示す。	
2.	撤去する壁厚は W16 とする。	
3.	撤去により露出する鉄筋は、防錆処理をおこなう。	

特記なき限り下記による。	
1.	壁は W18 とする。
2.	▼ 印は構造スリットを示す。
3.	//// 印は梁増打を示す。
4.	2階大梁天端は 2FL-70 とする。
5.	壁斜め補強筋は 5-D13-@200 とする。

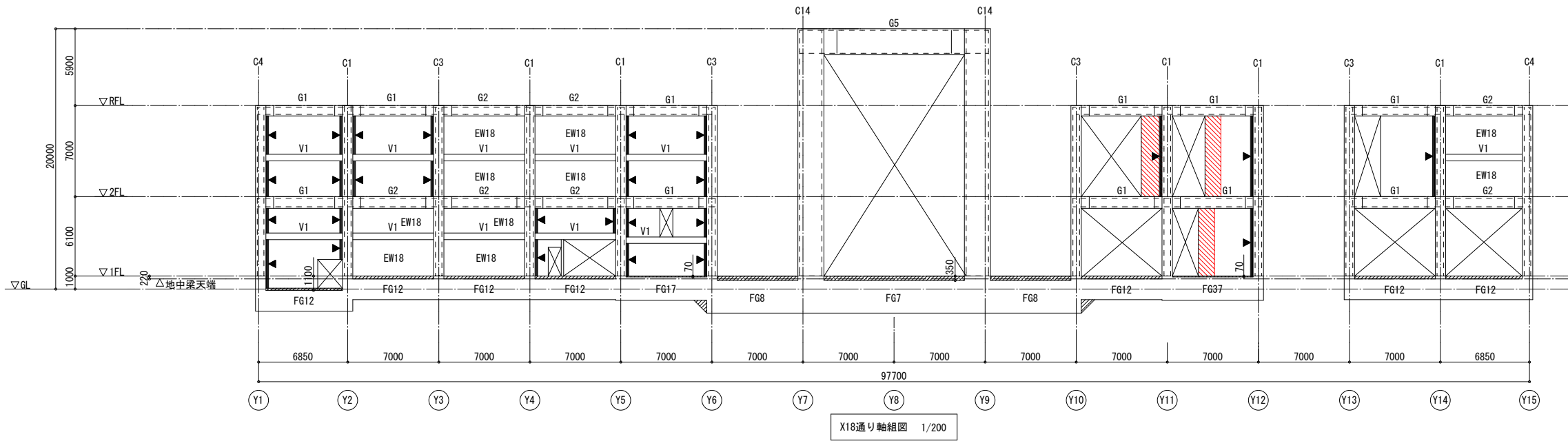
工事名称 福岡市博物館リニューアル基礎的設計業務		種別 S
図面名 改修後 軸組図 (4)		通し番号
設計番号	作成日	縮尺 A1:1/ 200 A3:1/ 400
		**



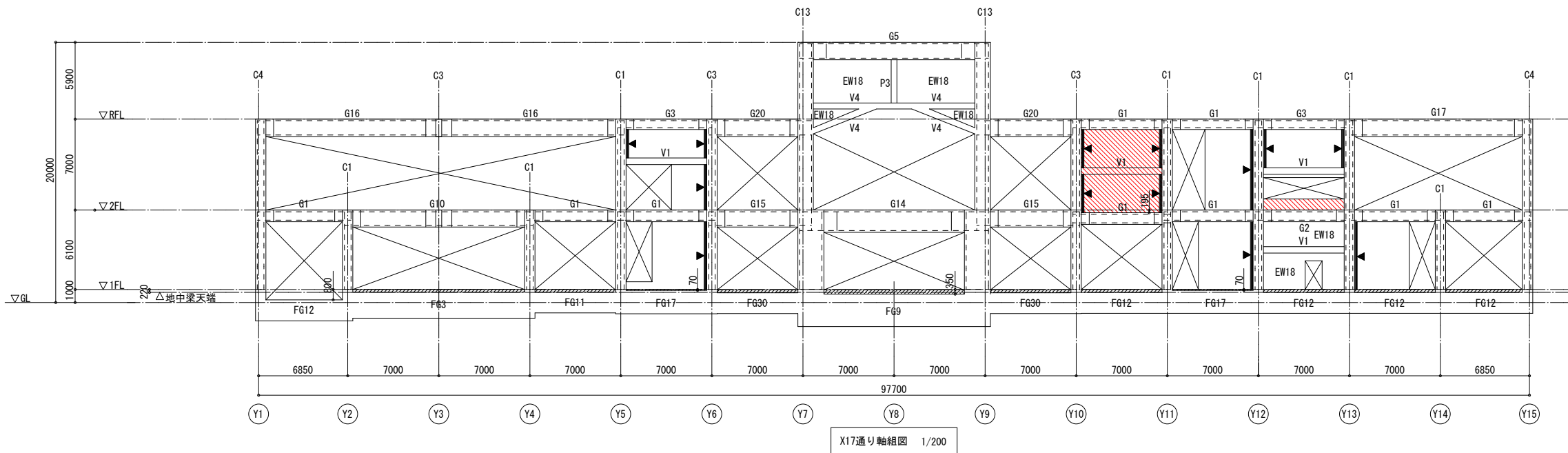
撤去範囲	共通事項	特記無き限り下記による
1. 	の壁は撤去するRC壁の範囲を示す。	
2. 撤去する壁厚は	W16 とする。	
3. 撤去により露出する鉄筋は、	防錆処理をおこなう。	

特記なき限り下記による。		
1. 壁は	W18 とする。	
2. ▼印は	構造スリットを示す。	
3. 	印は梁増打を示す。	
4. 2階大梁天端は	2FL-70 とする。	
5. 壁斜め補強筋は	5-D13-@200 とする。	

工事名称 福岡市博物館リニューアル基礎的設計業務			種別
図面名 改修後 軸組図 (5)			S
設計番号	作成日	縮尺 A1:1/ 200 A3:1/ 400	通し番号 **



X18通り軸組図 1/200



X17通り軸組図 1/200

撤去範囲 共通事項 特記なき限り下記による

1.  の壁は撤去するRC壁の範囲を示す。
2. 撤去する壁厚は W16 とする。
3. 撤去により露出する鉄筋は、防錆処理をおこなう。

特記なき限り下記による。

1. 壁は W18 とする。
2. ▼ 印は構造スリットを示す。
3.  印は梁増打を示す。
4. 2階大梁天端は 2FL-70 とする。
5. 壁斜め補強筋は 5-D13-@200 とする。